

【解説・解答】

$$\begin{array}{r}
 \square \square \square \quad \leftarrow A \\
 \times \quad \square \square \quad \leftarrow B \\
 \hline
 \square 6 \square \square \\
 16 \square \square \\
 \hline
 2013\square
 \end{array}$$

3けたのかけられる数□□□をA、2けたのかける数□□をBとします。  
 まず、□6□□の千の位を考えます。縦に見ると□+16=20なので、百の位からの繰り上がりも考えると、千の位は3か4だとわかります。  
 もし、4だとすると、46□□+16□□0≧20600となるはずなので、3とわかります。

$$\begin{array}{r}
 ? \square \square \\
 \times \quad \square \square \\
 \hline
 36 \square \square \\
 16 \square \square \\
 \hline
 2013\square
 \end{array}$$

16になるのは

2	×	8
4	×	4
8	×	2

ここで、16□□0を見てみましょう。ある数とある数をかけて16になるのは、2×8か4×4か8×2のいずれかです。  
 では、Aの百の位に入るのは2、4、8のどれでしょうか。  
 まず、2ですが、Bの一の位に一番大きな9を入れて200をかけても36□□になりませんので、2ではありません。  
 次に、4です。3600≦4□□(A)×□(B)≦3699となり、Aの□□は0から99までの数字が入るので、Bの一の位は8か9だとわかります。8だとするとAは450以上ということになりますが、Bの十の位は4なので、450×40=18000となり16□□0になりません。したがって、Bの一の位は9です。これでBが49と分かったところで、合計2013□÷49をしてみると、割り切れるのは20139の時、Aは411とわかります。最後に411×49を計算すれば□は全て埋まります。  
 ちなみに、Aの百の位に8を入れても36□□になりませんので、8ではないとわかります。

答え：

$$\begin{array}{r} \phantom{00} \phantom{00} \boxed{4} \boxed{1} \boxed{1} \\ \phantom{00} \times \phantom{00} \phantom{00} \boxed{4} \boxed{9} \\ \hline \phantom{00} \boxed{3} \phantom{00} 6 \phantom{00} \boxed{9} \boxed{9} \\ 1 \phantom{00} 6 \phantom{00} \boxed{4} \phantom{00} \boxed{4} \\ \hline 2 \phantom{00} 0 \phantom{00} 1 \phantom{00} 3 \phantom{00} \boxed{9} \end{array}$$